

平成26年度 第1回 幕別町社会教育委員会議

日 時 平成26年6月19日 午後3時
場 所 幕別町教育委員会 会議室

日 程

- 1 あいさつ
幕別町教育委員会教育長 飯田 晴義
- 2 社会教育委員紹介（自己紹介）
- 3 教育委員会職員紹介（生涯学習課・図書館関係）
- 4 議事

議案第1号 委員長及び副委員長の選出について	13
報告第1号 平成25年度社会教育関係事業の実施状況について	1
報告第2号 平成26年度教育行政執行方針について	11
報告第3号 平成26年度社会教育関係予算について	12
議案第2号 平成26年度社会教育関係事業計画について	14
議案第3号 平成26年度社会教育委員会議の開催予定	35
- 5 その他

社会教育委員の職務と会議の運営について（資料1）

- ・社会教育法（抜粋）
- ・幕別町社会教育委員に関する条例
- ・幕別町社会教育委員会議運営規則

平成26年度教育行政執行方針 (資料2)

平成25年度社会教育施設利用状況 (資料3)

平成26年度社会体育行事予定 (資料4)

第5次幕別町生涯学習中期計画書

報告第1号 平成25年度社会教育関係事業の実施状況について

(学習機会の提供)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○少年教育					
ふるさと館ジュニアスクール	体験学習を通して、地域の生活文化に対する理解を深める。	4月～2月 12回 ふるさと館ほか	町内小学生 5・6年生 34名	さけ稚魚放流、野鳥観察、史跡めぐり、自然探索、宿泊学習、化石発掘、陶芸教室、ふるさと館まつり、和風づくり、てんこく教室、そばづくり、百人一首	成果:学校では学べない体験学習ができ、子ども達や保護者に好評であった。 課題:参加の拡大や参加した子ども達の積極性の引出し。
ジュニアサタデースクール	児童に体験活動を中心に生きる力について理解を深める。	10月5～6日 ネイパル足寄 (ジュニアサタデー宿泊学習)	町内小学生 4～6年生 40名	ウォークラリー、キャンプファイヤー、チームスポーツ、うどん打ち体験	成果:異学年の団体活動を通じて、話し合い・指示・行動を自主的に行なえるようになった。 課題:小規模校からの参加促進。
学び隊	小学生が長期休みを有意義に過ごすために自主学習の環境を提供し、宿題の完成や、自由研究等の支援、また、居場所づくりの場として「学び隊」を開設し、地域の教職経験者等の協力により児童の自主学習を支援する。	夏 8月6日～10日(5日間) 冬 12月27日～28日、1月8日～11日(6日間) 農業者トレーニングセンター 札内福祉センター 札内南コミセン 札内北コミセン	町内小学生 4～6年生 夏 53名 冬 48名 ボランティア 夏 14名 冬 15名	自主学習をする中で何かわからない点が出てきたら、ボランティアの方が教えてくれるという形態で実施。 期間中、1日は施設見学を実施。 夏 北海道新聞総合印刷工場 冬 明治十勝チーズ館	成果:自主学習を支援できた。 施設見学は、児童、保護者ともに好評であった。 課題:ボランティア講師の高齢化。講師の増員。
学校芸術鑑賞(指定管理)	児童・生徒の文化・教養を高め、間近で鑑賞する機会を通して情操の涵養を図る。	11月20日～22日 小学生3回 中学生2回 公演 百年記念ホール	町内の小中学生 全員 2,745名	演劇鑑賞 小学生:ようこそパントマイムの世界へ 中学生:YESか?農家?	成果:身近で演劇を鑑賞できる機会として、また、学校では体験できない鑑賞の喜びを得られた。 課題:バス送迎時間について給食配膳時間、各学校間での送迎時間調整。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
ものづくり体験教室	児童たちが、自らの手でモノを作る楽しさを体験し、理科(科学技術)への興味や関心と理解を深める。	8月9日 町民会館	小学3～6年生 28名	青少年公開講座「サイテックアド」～小学生モノづくり教室～ 北海道工業大学との連携協定のひとつとして、町内の小学生を対象に、モーター、スイッチ、乾電池を使って、前進・左右に操作のできる有線リモコンカーを作成して持ち帰った。	成果:子供たちに理科への関心を持ってもらう一助となった。 課題:応募者数が募集定員を上回ったため、抽選を行うことになり、受講できない児童がでたこと。
		10月12日 町民会館	小学5年生 ～中学2年生 15名	小・中学生のための出前ものづくり体験教室 釧路工業高等専門学校との共催事業として、電子回路を使ったスイッチや、LEGOを使用したロボットを作成した。	成果:子ども達に理科への関心を持ってもらう一助となった。
ミニ歴史博物館	展示品に接する機会を増やすことにより、郷土文化に対する理解を深める。	通年 12月6日～16日	途別小学校 百年記念ホール	出張博物館 ふるさと館の収蔵品の一部を展示	成果:子ども達に関心を持ってもらう一助となった。 課題:展示物の更新と解説の工夫。
子どもの読書週間行事	一昨年から実施しているスタンプラリーの第3弾。 「よむとも2013」は、利用者に対し利用目標冊数を設定し、利用者数・貸出冊数等の増加を図る。	4月1日～3月30日 全館	全員	「よむとも2013」の実施 図書館で本を借りるとスタンプを押します。60冊を読破できたら、オリジナルの利用者カードを進呈する。カードはランクごとに目標冊数を設定。①ほっぷ15冊、②すてっぷ20冊、③じゃんぷ25冊。スタンプは借りた冊数分押す。次のランクに進むときは、クリアしたランクの台紙との引き換えとし、台紙の裏面にオススメの書名とコメントを記入してもらう。	全館で4,232名がエントリー(参加)し、515名が目標冊数(60冊)を達成した。 利用者、貸出冊数とも前年を上回ることができた。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
初心者教室 (幕別地区)	スポーツに親しむ機会を増やし、体力づくりと健康的な日常生活を営む習慣づくりを目的とする。	6月15日 幕別町民プール	幼児 15名 小学 31名 計 46名 (申込52名)	ジュニア初心者水泳教室 水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。	成果:水泳を楽しみながら技術指導が図られた。 課題:特になし。
		1月8・9日 運動公園町営リンク	幼児・小学生 計 49名 (延91名) (申込54名)	初心者スケート教室 スケートの初歩的な乗り方を指導し、冬季スポーツに親しむ機会をつくる。	成果:冬季スポーツの楽しさを図ることができた。
		1月11・12日 明野ヶ丘スキー場	雪不足のため中止	初心者スキー教室 初心者スノーボード教室 スキーとスノーボードの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。	
初心者教室 (忠類地区)	スポーツに親しむ機会を増やし、体力づくりと健康的な日常生活を営む習慣づくりを目的とする。	8月7・8・9日 忠類町民プール	小学1～3年生 申込43名 (延 97名)	ちびっこ水泳教室 水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。	成果:水泳を楽しみながら技術指導が図られた。
		1月5日 忠類小学校スケートリンク	小学1～6年生 47名	ジュニアスケート教室 スケートの基本的な乗り方を指導し、冬季スポーツに親しむ機会をつくる。	成果:レベルに合わせた指導により、個々のレベルアップを図ることができた。
		1月11・18・25日 白銀台スキー場 (雪不足で中止)	小3～6年 申込20名(延0名) 幼児～小2年 申込36名(延0名)	ジュニアスキー教室 ちびっこスキー教室 スキーの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。	
○成人教育					
生涯学習講座 (指定管理) (生涯学習係)	生涯学習をより身近なものに近づけるため、様々な生涯学習のメニューを提供し、町民の自発的な学習活動の支援をする。	4月～3月 百年記念ホール 7月～1月 忠類コミセン他	58講座 174教室開催 受講生 2,009人 忠類地区6講座 受講生 93人	ノルディックウォーキング講座 ／やむわか先生の季節のものづくり講座／ハロウィンプチ講座 ／初心者パソコン講座／子ども講座まつり/大人の社会見学 ／リクエスト講座等	成果:幼児から成人まで、幅広い世代を対象に初心者を対象とした講座を開設した。 課題:男子現役世代など講座受講空白世代向け講座の企画と積極的な取り組み。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
スワディ講座	様々な講座を提供し、生涯学習を身近な方向へと導くための支援活動を展開する。	7月27日(本館) 8月5日(忠類分館) 8月11日(札内分館)	大人10名 子供14名 大人7名 子供15名 大人9名 子供14名	「かんたんエコバック」 「切り絵で作るアイヌ文様」 「絵本のキャラクターを折り紙で作ろう」	成果:幼児から成人まで、幅広い世代(親子)を対象とした講座を開設した。
文化講演会(指定管理)	さまざまな角度から芸術文化に触れる機会を提供し、地域の文化振興と学習機会の場としている。	4月～11月 百年記念ホール	3回 1,247名	万城目正記念第2回とかち歌謡音楽祭 宇梶剛士 講演会 まくべつ百年座 映画「じんじん」	成果:タイムリーな内容の企画により各世代の参加を促すことができた。 課題:告知方法を検討しなおしより多くの町民に講演会を聴いてもらえるよう綿密な広報計画を立てて事業を進める。
生涯学習特別講演会	全国・全道で活躍されている著名人を講師に招き、多くの町民に様々な学習機会を提供する	忠類ふれあいセンター福寿	町民91名	ダイアン吉日の落語とトーク 「ダイアンから見た日本」 落語家 ダイアン吉日氏	成果:多くの町民が生涯学習に触れるきっかけになった。
幕別コミュニティカレッジ	北海道工業大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に5回の講座を開催する。	町民会館 北海道工業大学	町内に在住・勤務、通学している方 21名	第1回「予防医療について考える」 第2回「人間生活のサポートシステムについて考える」 第3回「くらしとくすりを考える」 第4回「住宅の安全安心を考える」 第5回「くらしの安全安心を考える」	成果:幅広い内容の講座を開催することができた。 課題:受講生の拡大。
健康講座	生涯にわたり、スポーツに親しむ意識と体力づくりの促進のため町民参加型の継続的な健康事業を展開する。	4月～3月 トレセン、スポセン 幕別プール 忠類体育館	高校生以上の町民	転倒しない体づくり、体脂肪撃退サーキット、水中運動、メタボリック撃退サーキット、元気にエアロビクス	成果:体力づくりトレーニングが町民生活の形成に寄与している。 課題:若年層の参加が少ない。
リフレッシュ教室(スポーツ推進員主催)	冬期間、体を動かすことにより、心身のリフレッシュが図られ、運動に親しむことを目的とする。	2月10・17・24日 3月3日 計4回	町民 延 62名	ヨガ ゆったりとした呼吸を入れながら、じっくり「体と心」をほぐしていく。年齢を問わずに誰にも簡単にでき自宅でも簡単に実践できる。	成果:年齢に関係なくできる運動で好評だった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○高齢者教育					
しらかば大学	変化する現代社会を正しく理解したり健康や趣味についての必要な知識や技能を身につけるとともに、グループ活動を通して豊かな人間関係を養い、生きがいある人生を創造する。	4月～3月 まなびや相川 町民会館 糠内コミセン 忠類コミセンほか	60歳以上の町民 幕別校 37名 札内校 94名 南幕別校 11名 ナウマン校 57名 計 199名	教養科目 専門科目(講話、陶芸、手芸、園芸、毛筆、硬筆、ちぎり絵、カラオケ、軽スポーツ、民謡、俳句、視察研修、体育祭、大学祭、奉仕活動)	成果:様々な知識や技能を修得する機会を設けることができた。 課題:バスや会場の確保が困難。大学院生による自主運営と主体的学習の推進。
○家庭教育					
PTA研究大会	社会構造や資源の変化に伴い、家庭を取りまく環境が大きく変わり、家庭における教育力の低下が指摘されている。このような家庭教育の課題に対処する具体的・実践的な方策等を考える。	12月15日 百年記念ホール	PTA会員及び一般町民 180名	「豊かな味覚は一生の宝～おいしいってなんだろう?!～」 講師 佐々木 十美 氏 (置戸町 食のアドバイザー) (幕別町PTA連合会・幕別町児童生徒健全育成推進委員会・幕別町いじめ問題等対策委員会との共同開催)	成果:体験コーナーもあり、わかりやすい講演であった。 課題:もっと多くの町民に参加してもらい、地域としての活動にどう結びつけるか。
○指導者登録等					
生涯学習リーダーバンク	町民の生涯学習活動を推進するため、指導者の発掘、登録及び有効活用を図る。	町内	全町民	教養、趣味、生活、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション分野	成果:指導者の活用等生涯学習推進の一助となった。 課題:より多くの町民に登録してもらい、有効な活用の推進。

(鑑賞・発表機会の提供)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
ホール公演 (町民芸術劇場)	芸術文化事業公演の企画と運営を図り、町全体の芸術鑑賞機会の充実に努めると共に、芸術文化への関心を高めることを目的としている。 町民による文化ボランティア事業として展開。	百年記念ホール	町民他 13公演 4,284名	葉加瀬太郎クラシックシアターⅢ 村松健コンサート まくべつ演歌まつり 寺久保エレナコンサート ボニージャックスコンサート 第5回十勝チロット音楽祭 清水ミチコトーク&ライブin 幕別 揚琴コンサート 富良野グループ公演2014冬 バレンタインコンサート 泉谷しげる2014in幕別 第25回まくべつ絵画展	成果:様々なジャンルの公演を提供することにより多くの世代の町民に鑑賞してもらう事が出来た。 課題:アンケートのデータ活用などより一層のアプローチを図り安定した事業を継続して開催できるよう努める。
町民芸術祭 (文化協会)	個々の活動を通じた、地域文化の活性化や加盟団体の交流拡大を目的とする。	百年記念ホール 町民会館 忠類コミセン	文化協会加盟団体	文化協会が主体となって実行委員会を組織し、企画・運営している。一般町民からも参加を募り開催。	成果:参加したサークル間で活発な活動が見られ、企画運営にも積極的に参加していた。 課題:もっと多くの町民が見に来る工夫が必要。
ホール指定管理 独自提案事業	百年記念“夢”ホール K-POP韓国歌謡コンサート 冬休みこども講座まつり ニューイヤークンサート バレンタインコンサート 生涯学習講座受講生作品展&プチ講座 まっくランドミュージック	百年記念ホール 5月6日(月) 6月8日(土) 12月22日(日) 1月19日(日) 2月11・12日 3月20日～23日 不定期で6回開催	1213名 350名 64名 160名 161名 430名 715名	映画上映、体験コーナー、他 北海道地区予選大会 動物将棋、ウクレレ体験他 「琴と尺八の調べ」 アステリズムによるコンサート 1年間の生涯学習講座受講生の作品展示 さまざまなジャンルのコンサート	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
よみきかせ	グループ活動を通して、絵本などを読み聞かせることにより、豊かな心を育て、創造力を養うこと	図書館本館 図書館札内分館	乳幼児（親子） 小学生 ちるどらん-212人 ババール-656人	図書館を拠点に読み聞かせ活動を展開している。 ちるどらん-本館 ババール-札内分館	成果：親子の積極的な参加が見られた。 課題：年々参加が減少傾向にあり、活動に対してのサポートの持ち方が課題。
おはなしの小箱 おはなしのたね	絵本の読み聞かせを通して、心を育み、創造力を養う。	図書館忠類分館 月2回(第3水曜日・ 第3木曜日)	乳幼児（親子） 小学生 「小箱・たね」 合わせて172人	個々の活動を通して、ふれあいセンター福寿での活動をしている。月2回年24回の読み聞かせを開催。	成果：積極的な子どもたちの参加みられた。 課題：より多くの子どもたち参加できるように働きかける。
あっちこっち紙芝居	紙芝居のおもしろさ、楽しさを伝える	図書館札内分館 第1・3土曜日	乳幼児（親子） 小学生 年22回 参加者数-96人	月2回札内分館内で午前中に開催	成果：紙芝居の楽しさなどを、十分に伝えていた。 課題：活動に対してのサポートの持ち方が課題。
シネマの会	現在活動休止中				
七夕	伝統的な行事に触れることにより、歴史や文化を学ぶ。	8月1日～6日 全館開催	小学生などを対象	願いごとを短冊に書きとめて飾る。	成果：興味を持ちながら楽しむことができた。 課題：高学年になると参加者が少なくなる傾向にある。

(派遣研修)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○少年教育					
小学生国内研修事業(宮崎県日向市)	本町の児童を国内に派遣し、団体生活を体験するとともに派遣先の歴史、生活、文化等を視察・研修し、あわせて派遣先の児童との交流を通して	8月2日～8月5日 3泊4日 宮崎県日向市	小学生 5～6年生 20名	団体生活、ホームステイ体験、訪問先の歴史・生活・文化を学び、交流をする。	成果:派遣先の文化と歴史、気候風土の違いに直接触れることが出来、視野を広げることが出来た。 課題:研修成果の活かし方。
小学生国内研修事業(埼玉県上尾市)	21世紀の幕別町を拓く少年活動のリーダーを養成する。	7月26日～30日 4泊5日 上尾市及びその近郊(訪問)	小学生 11名 引率者 3名	上尾市及びその近郊において、上尾市の生活・歴史・文化等を学び、集団行動やホームステイ、上尾市の子どもたちとの交流を通じ、自主性・自立心・協調性を養う。	成果:上尾市近郊で、様々な活動をし、文化、歴史、生活の違いに直接触れることができ、子供達の視野も広がった。 課題:引率者人数の相違
中学生海外研修派遣事業	本町の中・高校生を海外に派遣し、海外での生活体験を通して、外国の生活・文化などの理解を深めると共に、語学や国際マナー等を学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育てる。	3月25日～4月4日 日 オーストラリアキャンベラ市	中学校2年生 16名	ホームステイ、学校体験入学、施設見学	成果:学校体験入学やホームステイ等により、将来につながる語学や国際マナー等を学ぶことが出来た。 課題:研修成果の生かし方と、研修生(高校生)募集方法の工夫が必要。
高校生海外研修派遣事業			保護者が町民である幕別高校、江陵高校の1年生 (参加者0名)		
北海道ジュニアリーダーコース(道教委主催事業)	中高生を対象に青少年教育施設での宿泊研修を行い、少年活動に必要な知識・技術を習得させるとともに、仲間との輪を広げる交流活動を通して、21世紀の北海道を創る広域的な視点に立った少年活動のリーダーを養成する。	7月30日～8月1日 足寄少年自然の家	中高生 各1名	スポーツ講演、リーダーの基本、北海道の歴史・文化・自然・産業を学ぶ	成果:新しい人と出会い、友情や自己発見など普段体験できない事が体験できた。責任と役割について考え、リーダーのあり方、集団活動の大切さについて学ぶことが出来た。 課題:研修の成果を発揮する場所づくり

(団体育成)

事業名	趣旨・目的	活動内容	成果及び課題
PTA連合会	幕別町内各PTAの密接な連絡、連携を図り、PTA活動の充実と発展を図る。	研修会、視察研修、教育懇談会等の開催	成果:活動の自立が進んだ。 課題:活動内容の充実と、参加者の拡大。
子ども会育成連絡協議会	幕別町子ども会の各支部との連絡、協調を図り、支部の発展向上と少年少女の健全育成に寄与する。	リーダー研修会やスポーツ大会等の開催	成果:各行事とも多数の参加者に恵まれ、活気ある活動が行なわれた。また、忠類との交流の一助となっている。 課題:子ども達の日程が過密になり、少年団活動・学校行事等との日程調整が困難になってきている。
幕別町文化協会	会員相互の親睦と文化団体との交流を図り、文化向上に努め、地域文化の普及発展に貢献する。	幕別98団体、忠類18団体が加入。まくべつ芸術祭の実行委員会による運営及び忠類文化祭の開催。	成果:平成12年度からまくべつ芸術祭実行委員会を立ちあげ、文化協会が主体となって企画運営している。 課題:加入者の高齢化が見られる。実行委員会組織が自立的には確立していないことから、当面は組織と運営に力を入れる。
まくべつ町民芸術劇場	優れた芸術文化事業の企画と推進を図り、その普及と奨励に努めるとともに、会員相互の交流と各文化団体との連携を深め、幕別町の地域に根ざした芸術文化の発展に寄与する。	家族で楽しめるメニューから、本格的な演目まで幅広く提供。	成果:クラシック、JAZZ、JPOP 落語 演劇 インストメンタル、伝統楽器、お笑い、などあらゆるジャンルの公演を提供でき様々な世代の人に楽しんでもらえた。 課題:新聞や広報紙の他に積極的に活用し、チケットの販売等お客様へアプローチしていく方法を検討する。
体育連盟	町民が生涯にわたりスポーツに参加できるよう、地域性を生かしたスポーツの発展に努め、スポーツを奨励し、その普及と振興を図る。	体育連盟の加盟団体と連携し、本町のスポーツ振興を推進する。	成果:忠類村体育連盟との合併後は、自立した事業の運営が図られている。 課題:各加盟団体間の交流の場が少ない。
スポーツ少年団	スポーツを通じて力強く豊かに生き抜く力を養い、子ども達の心身を鍛練するために町内のスポーツ少年団を育成指導する。	子ども達が、のびのびと活動できる環境づくりとスポーツを通じて少年団員の育成を図る。	成果:活動を通じて「からだどころ」の健全育成が図られている。 課題:育成母集団「スポーツ少年団本部」の自立運営が課題。保護者マナーの確立が必要。

(相談活動)

事業名	趣旨・目的	対応時間	相談員	成果及び課題
子どもサポーター (学校教育課)	子どもサポーターをまっく・ざ・まっくに常駐させ、学校、家庭と緊密な連携を図ることにより、子どもたち一人ひとりのサインを見逃さない教育相談体制を作る。	月～金 10:00～16:00	幕別町子どもサポーター 56-7821	成果:いつでも相談できる体制がとれた。 課題:より多くの人たちへの周知。
青少年電話相談	青少年の悩みごと相談に応ずるため、教育委員会に青少年電話相談を置き、青少年の指導、助言と青少年が明るく健やかに育つことを図る。	月～金 8:45～17:30	幕別町生涯学習推進アドバイザー 54-2006	成果:相談はありませんでした。 課題:町民への周知。

(地域支援活動)

事業名	趣旨・目的	地域ボランティア団体	実施内容	成果及び課題
学校支援 地域本部事業	地域全体で、学校教育を支援する体制づくりを推進することにより、教員や地域の大人が子供と向き合う時間の増加、住民等の学習成果の活用機会の拡充及び地域の教育力の活性化を図る	みまわりたい、あっちこっち紙芝居、よみきかせの会、ババール、緑町睦会、途別長寿会、忠類小学校よみきかせボランティア、忠類スキー協会、新北町西公区、新北町東公区、西町第1公区、北町第1公区、北町第2公区、北町第3公区、幕別町スキー協会、青葉町第2公区ボランティア 他地域住民の皆さん	環境整備、登下校安全確保、学校行事の開催、よみきかせ (幕別・糠内・途別・白人・札内南・札内北・忠類小学校、幕別中学校)	よみきかせ・登下校時の安全確保については、多くのボランティアに協力をいただいています。 残りの6校についても支援の輪が広がるようPRします。

(研修施設)

事業名	趣旨・目的	利用時間・休館日・使用料	実施内容	備考
集団研修施設 こまはた	都市部と農村部における地域間交流及び駒島地域の自然とのふれあいを通して、心身ともに健全な青少年の育成及び生涯学習の推進を図る。	利用時間 日帰り 9:00～17:00 宿泊 9:00～翌17:00 休館日 12月31日～1月5日 使用料 研修施設 1日150円/人 (幕別町内の学校、子ども会、少年団等には減免規定があります。)	研修室、シャワー室、陶芸室、調理室、音楽実習室、体育館などがあり、1度に80人までご利用可能です。子ども会、少年団等のスポーツ合宿、吹奏楽部など文化系クラブの合宿にもご利用いただけます。また、屋外には、屋根付きの焼肉施設を完備しています。 ・1日1団体80人まで使用可。(1団体の利用が10人以下の場合は、2団体まで可。) ・宿泊を伴う場合は、原則3泊4日まで利用可。 ・予約受付開始日 町内団体～使用する日の4ヵ月前の初日 町外団体～使用する日の3ヵ月前の初日	

報告第2号 平成26年度教育行政執行方針について

別紙資料2 参照

報告第3号 平成26年度社会教育関係予算について

いずれも当初予算額 (単位:千円)

予算科目	平成26年度	平成25年度	比較	主な内容
1 社会教育総務費	16,564	19,766	△3,202	社会教育委員会、成人式、研修事業費 補助:PTA連合会 485 児童生徒健全育成推進委員会 550 生徒指導連絡協議会 420 子ども会育成連絡協議会 840
2 公民館費	10,311	9,383	928	公民館、まなびや運営費 補助:生涯学習推進委員会(公民館まつり)1館50
3 保健体育費	57,115	51,805	5,310	プール・陸上競技場・野球場等管理費 補助:体育連盟 1,780 スポーツ少年団 1,578
4 町民会館費	27,639	26,894	745	町民会館、札内福祉センター管理費
5 郷土館費	6,471	9,697	△3,226	ふるさと館、考古館運営費 文化財審議委員会 補助:ふるさと館事業委員会 500 糠内獅子舞保存会 95 ナウマン太鼓保存会 76
6 ナウマン象記念館管理費	14,235	11,449	2,786	ナウマン象記念館運営費
7 スポーツセンター管理費	55,968	48,199	7,769	スポーツセンター・トレーニングセンター・忠類体育館運営費
8 集団研修施設費	1,878	1,964	△86	集団研修施設こまはた運営費
9 図書館管理費	48,908	39,386	9,522	幕別本館・札内分館・忠類分館管理費
10 百年記念ホール管理費	87,499	78,585	8,914	百年記念ホール指定管理料 補助:まくべつ町民芸術劇場 5,240 文化協会 336(幕別200 忠類136)
社会教育費 計	326,588	297,128	29,460	

議案第 1 号 委員長及び副委員長の選出について

・委員長 ()

・副委員長 ()

議案第2号 平成26年度社会教育関係事業計画について

(国内交流や国際交流の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○国内交流の推進					
小学生国内研修事業(研修先未定)	本町の児童を国内に派遣し、団体生活を体験するとともに派遣先の歴史、生活、文化等を視察・研修し、あわせて派遣先の児童との交流を通して21世紀の幕別町を拓く少年活動のリーダーを養成する。(今年度は受入)	※研修先調整中	小学生 5～6年生 20名 引率者 3名	団体生活、ホームステイ体験、訪問先の歴史・生活・文化を学び、交流をする。	
小学生国内研修事業(埼玉県上尾市)		7月26日～7月30日 4泊5日 幕別町及びその近郊	小学生 5～6年生 18名 引率者9名	幕別町及びその近郊において、幕別町の歴史・生活・文化等を視察・研修し、ホームステイで児童等との交流。	
○国際交流の推進					
中学生海外研修事業	本町の中・高校生を海外に派遣し、海外での生活体験を通して、外国の生活・文化などの理解を深めると共に、語学や国際マナー等を学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育てる。	3月下旬～4月上旬 オーストラリアキャンベラ市	中学校2年生 16名	ホームステイ、学校体験入学、施設見学。	
高校生海外研修事業			保護者が町民である幕別高校と江陵高校の1年生各1名		
メルローズハイスクール研修生受入事業(隔年実施)	中高生海外研修の交流先であるオーストラリア・メルローズハイスクールの生徒たちに、日本の家庭での生活を通して、日本の文化・習慣などを体験してもらおう。	9月28日～10月4日 町内の中学生・高校生在宅家庭にホームステイ。	研修生15名 引率者3名	学校体験(町内各中学校)、茶道・剣道体験、管内バス見学等。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
E S E (Enjoy Speaking English) キャンプ	中学生と外国人によるキャンプを行い、話す言葉は英語のみとすることで、英語力のアップのほか日常的な英会話を身に付ける場を提供する。	※未定	※未定	E S E キャンプの開催。	

(生涯にわたる学習社会の形成)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○学習プログラムの体系化					
生涯学習プログラムの体系化	百年記念ホールでの講座開催、生涯学習の活用、ふるさと館による歴史に関する事業展開などの学習プログラムを体系図化し、生涯学習を推進する。		全町民	生涯学習講座等プログラム体系図作成。	
○情報提供の充実					
各種広報活動による情報提供	町広報誌、ホームページ、新聞記事、防災無線などのほか、公共施設に生涯学習コーナーを設置するなどにより、町民への生涯学習に関する情報提供を行う。		全町民	町広報誌、ホームページ、新聞記事、防災無線。 生涯学習コーナー設置。	
学校を通じての情報提供	学校を通じてチラシの配付やポスターの掲示を行うことにより、児童生徒への情報提供を行う。		町内小中高校	生涯学習に関する学校への情報提供。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
生涯学習実施機関での相談受付	文化活動の拠点である百年記念ホールや教育委員会で、各種サークルの紹介や新たな講座要望について、随時相談を受ける。	町内	全町民	百年記念ホールでの相談業務。 教育委員会での相談業務。	
専門的な知識を有する職員の配置	相談体制と情報提供の充実を図るため、生涯学習アドバイザーの継続的配置を行うとともに、社会教育主事の配置についての検討を行う。			生涯学習推進アドバイザーの配置。 社会教育主事の配置。	
○指導者・団体の育成					
生涯学習リーダーバンク	町民の生涯学習活動を推進するため、指導者の発掘、登録及び有効活用を図る。	町内	全町民	教養、趣味、生活、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション分野。	
生涯学習関連団体との連携による新たな事業展開	文化団体、スポーツ団体、学校関係のほか、NPO法人やしらかば大学など、お互いが連携することで、これまでにない新たな事業の充実を図る。	町内		生涯学習関連団体のコラボによる生涯学習。	
生涯学習関連団体の育成	生涯学習関連団体はほぼ自主しているものの、組織の役員のみならず手がいない、加入者が減少しているといった傾向が見られることから、将来を見据えた団体の人材育成や方向性に関する支援を行う。	町内		生涯学習関連団体への育成及び支援。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
新規サークル設 立の支援	百年記念ホールなどを通じて開催 される生涯学習講座等を契機とし た新たな自主的サークルの立ち上 げを支援する。	町内		百年記念ホールとの連携による新規サ ークル設立の支援。	
○学習・活動機会の充実					
生涯学習講座	住民ニーズに対応した生涯学習講 座の開催。（百年記念ホールと教 育委員会が連携を図り、生涯学習 をより身近なものとするための、 住民ニーズに対応した講座を開設 し、町民の自発的な学習活動の支 援を行う。）	4月～3月 百年記念ホール 忠類コミセンほか	40講座 程度 数講座を予定。	大人の社会見学会/ペン字入門講座/夏休 みチャレンジ講座/町民カレッジ/季節の絵 手紙講座/料理講座/プロから学ぶデジカ メ講座/着物着付け講座/パソコン入門講 座/アコースティックギター習得講座/冬 まつり子ども講座まつり/リクエスト講座/出 前講座 他	指定管理 生涯学習係
青年のまちづく り活動への支援	将来を担う青年が、意欲的にまち づくりに参加できるような学習の 機会を提供する。	町内		青年への学習機会（生涯学習講座等） の提供。	
男女共同参画社 会推進のための 支援	女性と男性が互いに人権を尊重 し、喜びも責任も分かち合い、そ の個性と能力を十分に発揮するこ とができる男女共同参画社会を形 成するための学習機会を提供す る。	町内		男女共同参画社会推進のため学習機会 （生涯学習講座等）の提供。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
生涯学習を通じた世代間交流の促進	若い世代との交流に関する情報提供を通じて、高齢者を含め各世代が意欲的に生涯学習に取り組むことができる機会を提供する。	町内		世代間交流に向けた機会の提供。	
しらかば大学	変化する現代社会を正しく理解したり健康や趣味についての必要な知識や技能を身につけるとともに、グループ活動を通して豊かな人間関係を養い、生きがいある人生を創造する。	4月～3月 まなびや相川 町民会館 糠内コミセン 忠類コミセンほか	60歳以上の町民 幕別校 26名 札内校 85名 南幕別校 12名 ナウマン校 64名 計 187名	教養科目(講話、奉仕活動) 専門科目(毛筆、硬筆、陶芸、手芸、ちぎり 絵、園芸、カラオケ、民謡、軽スポーツ、パークゴルフ、ゲートボール、ダンス) 視察研修、体育祭、大学祭	
幕別町コミュニティカレッジ	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に5回の講座を開催する。	町民会館 百年記念ホール	町民25名程度 (1～5回までの参加を必修。)	第1回 「自然エネルギーの有効利用」 第2回 「認知症を早期発見するには」 第3回 「薬草・漢方を考える」 第4回 「ぶつかからないクルマの秘密」 第5回 「地域と連携するまちづくり」	
北海道科学大学出前講座	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に4回の講座を開催する。	町民会館 百年記念ホール	町民300名程度	第1回 「自然エネルギーの有効利用」 第2回 「自律神経の話」 第3回 「薬草・漢方を考える」 第4回 「地域と連携するまちづくり」	
青少年公開講座	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、小学生を対象にものづくり体験教室を開催する。	7月31日 百年記念ホール	町内小学生 3～6年生30名	小学生ものづくり体験教室。	
	釧路工業高等専門学校との共催で、中学生を対象としたものづくり体験教室を開催する。	8月7日 百年記念ホール	町内中学生10名	中学生ものづくり体験教室。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○施設の機能充実					
指定管理者制度導入の検証と検討	<p>百年記念ホールは、平成20年度からの指定管理を行い効率的な運営を行っていますが、より良い施設作りを進めるため、定期的に指定管理者と協議の場を持ち、町民に喜ばれる施設づくりに努める。</p> <p>他の生涯学習施設については、時代に合った施設の管理運営を行うとともに、指定管理者制度導入についての検討を引き続き行う。</p>	町内		生涯学習施設の指定管理者制度導入の検討。	
生涯学習施設の計画的修繕	全町的に生涯学習施設の老朽化が進んでいることから、施設のあり方や長寿命化の検討を図り、より安全・安心な施設の整備を進める。	町内		<p>百年記念ホール改修事業。</p> <p>（仮称）郷土文化資料館建設事業（基本構想策定）。</p> <p>札内東プール建設事業（基本構想策定）。</p> <p>農業者トレーニングセンター改修事業（改修計画策定）。</p>	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
地域情報の編集センター	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民による地域情報の収集・編集・発信をする「情報交流の場」としての図書館をめざし、かつ、情報発信をする人材の養成を推進する。 ・北の本箱など、特色ある本棚づくりに住民にも参加してもらい、本と本棚を介した交流を図る。 ・図書館のホームページを活用して、地域情報コンテンツを充実する。 	時期：未定 幕別町図書館	町民	<ul style="list-style-type: none"> ・エディター（編集者）養成講座の開催。 ・「本棚の力」「ネットの力」「人材の力」をつなげて、図書館を情報サービスの拠点とする。 	
読書の入口拡大、利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・従来の蔵書分類の基礎である日本十進分類法にとらわれない本棚づくりと、インターネット上のバーチャル本棚により、利用者の興味を引き出し新たな本との出会いにつながる手助けを行います。書管理システムを刷新し、蔵書点検の効率化を図り、開館日数の増加を図る。 ・インターネットを活用し、道内図書館との横断検索、キーワードによる連想検索など、検索コンテンツの充実を図る。 	幕別町図書館	図書館利用者 ホームページ利用者	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページで多様な書籍の情報を参照できるツールを提供する。 ・新図書館管理システム導入による資料管理の向上により、蔵書点検での閉館日の解消を図る。 	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
子ども読書活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の改装、選書のアドバイス、本の登録業務の支援を行い、学校図書館整備をサポートする。 ・学級文庫、移動図書館車による巡回など、読書環境づくりを後押しする。 ・マイファーストブックサポートやボランティアサークルによる読み聞かせのほか、自分が読んだ魅力ある本を他の人に紹介するなど、子どもが本と出会う場を多彩に展開する。 	町内小中学校 乳幼児健診会場	町内小中学校 乳幼児健診対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の選書の発注・登録業務等を図書館でサポートする。 ・マイファーストブックサポート事業。 	

(青少年の健全育成の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○青少年の健全育成					
PTA研究大会	社会構造や資源の変化に伴い、家庭を取りまく環境が大きく変わり、家庭における教育力の低下が指摘されている。このような家庭教育の課題に対処する具体的・実践的な方策等を考える。	12月上旬 場所未定	PTA会員ほか 一般町民	家庭教育に関する様々な問題や課題に対する講演を予定(幕別町PTA連合会との共同開催)。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
「まくべつ教育の日」の推進	次世代の青少年の教育に関する取り組みを町民全体で進めるため、毎月19日を「まくべつ教育の日」と定め、家庭・地域・学校の三者で教育に対する意識の向上を図る。	町内		「まくべつ教育の日」の推進。	
学び隊	小学生が長期休業を有意義に過ごすために自主学習の環境を提供し、宿題の完成や、自由研究等の支援、また、居場所づくりの場として「学び隊」を開設し、地域の教職経験者等の協力により児童の自主学習を支援する。	夏休み 6日、 冬休み 6日 農業者トレーニングセンター 札内福祉センター 札内南コミセン 札内北コミセン 忠類総合支所	町内小学生 4～6年生	自主学習をする中で何かわからない点が出てきたら、ボランティアの方が教えてくれるという形態で実施。 期間中、1日は施設見学を実施する。見学場所は検討中。	
ふるさと館ジュニアスクール	体験学習を通して、地域の生活文化に対する理解を深める。	4月～2月 12回 ふるさと館ほか	町内小学生 5・6年生 30名	さけ稚魚放流、野鳥観察、砂金掘り、自然探索、宿泊学習、化石発掘、陶芸教室、ふるさと館まつり、和風づくり、てんこく教室、そばづくり、百人一首を予定。	
ジュニアサタデースクール	児童に体験活動を中心に生きる力について理解を深める。	8月下旬一泊二日 ネイパル足寄 (ジュニアサタデー 宿泊学習)	町内小学生 4～6年生	ウォークラリー、キャンプファイヤー、チームスポーツ、そば打ち体験。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
北海道ジュニアリーダーコース(道教委主催事業)	中学生・高校生を対象に青少年教育施設での宿泊研修を行い、少年活動に必要な知識・技術を習得させるとともに、仲間との輪を広げる交流活動を通して、21世紀の北海道を創る広域的な視点に立った少年活動のリーダーを養成する。	11月22日～24日 ネイパル足寄	中・高生 各1名	スポーツ講演、リーダーの基本、北海道の歴史・文化・自然・産業を学ぶ。	
子ども会育成連絡協議会への支援	幕別町子ども会の各支部との連絡、協調を図り、支部の発展向上と青少年の健全育成に寄与する。		子ども会育成連絡協議会	リーダー研修会やスポーツ大会等の開催。	
社会貢献活動の推進	児童生徒の自発的な取り組みによるエコキャップやリングプルの回収、募金活動などを通じて、資源や環境の大切さ、貧困について考えるなど、ともに支え合う心の醸成を図る。 あわせて、情報提供を通じて、高校生によるボランティア等の社会貢献活動を推進する。	町内		児童生徒健全育成推進委員会による善行賞表彰。	
児童生徒健全育成推進委員会活動の支援	青少年の健やかな成長を目的に活動している「児童生徒健全育成推進委員会」の活動を支援する。		児童生徒健全育成推進委員会	健全育成の標語募集及び表彰、交通安全街頭啓発、善行賞の募集及び表彰、危険箇所の巡視など。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
4 地区生活指導連絡協議会活動の支援	幕別、札内、南幕別、忠類のそれぞれの地域において設置されている「生活指導連絡協議会」を通じて、子どもや親子、家庭を取り巻くさまざまな問題について、学校の枠を越えて連携を取りながら解決を図る。		幕別小中高PTA連絡協議会・札内地区生活指導連絡協議会・南幕別地域生活指導連絡協議会・忠類地域生活指導連絡協議会	街頭啓発など。	
PTA連合会への支援	幕別町内各PTAの密接な連絡、連携を図り、PTA活動の充実と発展を図る。		PTA連合会	研修会、視察研修、教育懇談会等の開催	
学校支援地域本部事業	地域全体で、学校教育を支援する体制づくりを推進することにより、教員や地域の大人が子供と向き合う時間の増加、住民等の学習成果の活用機会の拡充及び地域の教育力の活性化を図る	みまわりたい、あっちこっち紙芝居、よみきかせの会、バンパール、緑町睦会、途別長寿会、忠類小学校よみきかせボランティア、忠類スキー協会、新北町西公区、新北町東公区、西町第1公区、北町第1公区、北町第2公区、北町第3公区、幕別町スキー協会、青葉町第2公区ボランティア 他地域住民の皆さん		環境整備、登下校安全確保、学校行事の開催、よみきかせ。 (幕別・糠内・駒島・途別・白人・札内南・札内北・忠類小学校、幕別中学校)	

(優れた芸術・文化活動の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○芸術・文化活動の育成と支援					
まくべつ町民芸術劇場への支援	優れた芸術文化事業の企画と推進を図り、その普及と奨励に努めるとともに、会員相互の交流と各文化団体との連携を深め、幕別町の地域に根ざした芸術文化の発展に寄与する。		まくべつ町民芸術劇場	家族で楽しめるメニューから、本格的な演目まで幅広く提案する。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
文化協会への支援	会員相互の親睦と文化団体との交流を図り、文化向上に努め、地域文化の普及発展に貢献する。	(町民芸術祭) 百年記念ホール 町民会館 忠類コミセン	文化協会加盟団体 一般町民	116団体が加入。まくべつ芸術祭を文化協会が主体となって実行委員会を組織し、企画・運営している。一般町民からも参加を募り開催。	
サークル活動の推進	百年記念ホールなどで行っている生涯学習講座の受講をきっかけに新たなサークルの立ち上げを支援することで、より多様な学習機会の提供を行う。	町内		生涯学習講座等の学習機会の提供によるサークル活動の推進。	
公共施設の活用 (文化施設を除く)	文化施設以外の公共施設を地域住民の芸術作品の展示や文化活動の場として提供することにより、芸術・文化の振興による創造性豊かな地域づくりの推進を図る。	町内		役場庁舎、町民会館、糠内コミセン及び忠類コミセン等を芸術作品の展示や文化活動の場として活用。	
民間施設等の活用	新田の森記念館やアルコ236などの民間施設を芸術・文化の展示スペースとして確保することにより、地域に開かれた民間による文化施設づくりを進める。	町内		新田の森記念館やアルコ236などの民間施設による芸術・文化の展示スペースの確保の推進。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○芸術・文化事業の推進					
芸術・文化愛好者等のネットワークづくりの推進	文化、芸術などの既存の枠組みにとらわれず、合同で発表会を開催するなど、より多くの芸術・文化の愛好者や様々な団体との交流・連携により、多様で活力ある展開を図るためのネットワークづくりを進める。	町内		まくべつ芸術祭のみならず、各種団体等による合同発表会の推進。	
図書館ふらっとあ〜と	図書館の空きスペースを地元の芸術家や文化人の作品展示スペースとして開放することにより、芸術・文化の振興を図る。	図書館	町民	定期的な図書館ふらっとあ〜との開催。	
町民絵画展	地元芸術家の作品の発表の機会を創出するため、百年記念ホールギャラリー等を活用した展示スペースの拡大を図る。（まくべつ町民芸術劇場自主事業）	百年記念ホール ギャラリー等			
○芸術・文化鑑賞機会の拡充					
芸術・文化公演事業	百年記念ホールなどを活用して、より多くの町民に国内外の優れたアーティストを生で体感できる鑑賞の機会を提供することにより、町民の文化・芸術に対する関心を広めるとともに、芸術・文化の振興を図る。	百年記念ホール	町内、地域住民	ai kuwabara trio project コンサート スーパーライブ2014in幕別 演歌まつりinまくべつ 山崎まさよしコンサートツアー 田中雅弘音楽旅日記“ロシアを周る” 演劇「ノクターン」他	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
文化講演会及び生涯学習特別講演会の開催	生涯にわたって、いつでも、どこでも学習することができることを基本として生涯学習を進めていくための学習機会の場を提供する。	百年記念ホール 忠類コミセン	町民	文化講演会。 生涯学習特別講演会。	指定管理
学校芸術鑑賞	児童・生徒の文化・教養を高め、間近で鑑賞する機会を通して情操の涵養を図る。	11月19日～21日 5回公演 百年記念ホール	町内の小中学生 全員	小学校 古典芸能。 中学校 古典芸能。	

(歴史的文化の伝承)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○施設の充実					
忠類ナウマン象記念館の充実	道内の博物館などの協力を得る中で特別展を開催するなど、展示物の充実を図る。 また、より多くの来館者を呼び込むための方法について検討する。	特別展未定		十勝の貝化石等の展示方法の改善 幕別町近郊市町村小中学校への案内	
幕別町ふるさと館の充実	歴史的かつ貴重な収蔵品を、入館者の関心を引くような展示方法を検討するなどにより、対外的にアピールできるような資料館づくりを進める。			幕別町ふるさと館ポスター及びガイドブックの作成 (仮称) 郷土文化資料館建設事業 (基本構想策定)	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
幕別町蝦夷文化考古館の充実	丸木舟のほか、アイヌ文化の貴重な資料である狩りの道具、漆器類、儀式に使う道具などを保存、展示しています。建物の老朽化が著しく、貴重な資料を適切に管理し保存するため、施設の整備について検討する。			(仮称) 郷土文化資料館建設事業(基本構想策定)	
○歴史的文化の保存・継承と活用					
糠内獅子舞保存会への支援	本町の民俗文化財である「糠内獅子舞」を後世に伝えるため、保存活動をしている団体への支援を行う。		糠内獅子舞保存会	文化財保存補助金(糠内獅子舞保存会)	
ナウマン象太鼓保存会への支援	忠類地域の伝統芸能「忠類ナウマン象太鼓」を後世に伝えるため、保存活動をしている団体への支援を行う。		忠類ナウマン象太鼓保存会	文化財保存補助金(忠類ナウマン象太鼓保存会)	
郷土文化研究員の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考古館やふるさと館に保存・展示してある貴重な歴史的な収蔵物を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			郷土文化研究員の配置。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
指定文化財の保存	長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた歴史上、学術上価値の高いものである文化財を適切に保存し、活用について検討する。			指定文化財保存活用（幕別町蝦夷文化考古館収蔵品・糠内獅子舞・札内N遺跡出土品・ヒカリゴケ・『どさんこ甚句』『どさんこ舟唄』）	
歴史の散歩道の活用	歴史的、文化的史実等を後世に伝えるために指定した「歴史の散歩道」を、地域の歴史と文化に触れあうことができる、あるいは子供たちが郷土の歴史と文化を学習できるように活用を進める。			歴史の散歩道の活用（パンフレット作成配置・ホームページ掲載・町民見学会）	
ミニ歴史博物館の開設	より多くの方に歴史的資料に関心を持ってもらうため、途別小学校や百年記念ホールの空きスペースを活用して、ふるさと館の資料を展示することで、歴史的資料に触れる機会を提供する。	通年 7月4日～16日 年2回程度 百年記念ホール	途別小学校ほか	・途別小学校ミニ歴史博物館 ・ふるさと館ミニ展示（百年記念ホール等）	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○アイヌ文化の保存振興と理解の促進					
安東ウメ子のアイヌ文化の伝承	アイヌ文化の優れた伝承者である安東ウメ子の世界を後世に伝えるために作成したCD、DVDを、多くの方に提供する。			<ul style="list-style-type: none"> ・ムックリ（ムックリの世界）CD売払（平成6年3月制作、2,000円） ・ムックリ（ムックリ世界第2集『シリピリカ』）CD売払（平成14年3月制作、2,000円） ・ウポポ（ウメコウポポ全曲集『けいとうむ』）DVD売払（平成14年3月制作、3,000円） 	
吉田菊太郎資料目録の活用と新たな資料の作成	アイヌ文化伝承のために、吉田菊太郎資料目録である「アイヌ民族文化遺産集」と「文書資料編」を活用するとともに、吉田菊太郎と内海勇太郎のアイヌ文化に関する功績を伝えるため、新たな吉田菊太郎目録として、「吉田菊太郎と内海勇太郎関係文書」を作成し活用を図る。			<ul style="list-style-type: none"> ・吉田菊太郎資料目録Ⅰ（アイヌ民族文化遺産集、H4年3月発行、1,000円） ・吉田菊太郎資料目録Ⅱ（文書資料編、H10年2月発行、2,000円） ・吉田菊太郎資料目録Ⅲ（吉田菊太郎関係と内海勇太郎関係の文書類：H26年発行予定） 	
郷土文化研究員の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考古館やふるさと館に保存・展示してある貴重なアイヌ文化資源を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			郷土文化研究員の配置。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
ふるさと館及び蝦夷文化考古館での収蔵物の展示	アイヌ文化を多くの人に理解してもらうため、ふるさと館や蝦夷文化考古館でアイヌ文化の収蔵品の展示を行うとともに、郷土文化研究員やふるさと館事業委員による来館者への資料説明を行う。			<ul style="list-style-type: none"> アイヌ文化に係る収蔵品の展示。 幕別町ふるさと館ガイドブックの作成。 	
アイヌの歴史の社会科副読本への掲載	社会科副読本に「アイヌの人たちの暮らし」を掲載し、小学3、4年生の郷土学習において活用する。			小学3、4年生社会科副読本への「アイヌの人たちの暮らし」掲載。	

(健康づくりとスポーツ・レクリエーションの推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○スポーツ・レクリエーション活動の推進					
体力づくりの指導と健康講座	スポーツセンターに設置しているトレーニング機器の使い方や効果的な運動方法を直接指導するとともに、各種講座を開催することにより、町民の健康維持・増進を図る。	4月～3月 トレセン・スポセン・忠類体育館	高校生以上の町民	健康講座の開催。	
スポーツ・レクリエーション機会の提供	スポーツやレクリエーションを無理なく、楽しみながらに親しんでもらえるように、スポーツ推進委員と連携してニュースポーツへの取り組みやリフレッシュ教室などを開催する。	2月下旬～ 3月上旬	一般町民	ニュースポーツへの取り組み。 リフレッシュ教室の開催。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
スポーツ講座開催等の情報提供	町広報紙、ホームページ、各種ポスターやチラシなどにより、講座の開催、大会の案内等の情報の提供を行う。	平成27年1月7日、8日、町営リンク、幼児・小学生低学年	幼児・小学生	初心者スケート教室(スケートの初歩的な乗り方を体験して氷に親しむと共に体力づくりを図る。)	
		1月5日 忠類小学校体育館及びスケートリンク	小学1～6年生	ジュニアスケート教室(スケートの技術を学び、冬季スポーツに親しむ機会をつくる。)	
		8月6日～8日 忠類町民プール	小学1～3年生 60名	ちびっこ水泳教室(水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。)	
		6月14日 幕別町民プール	小学生及び幼児(年長) 100名	ジュニア初心者水泳教室(水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。)	
		1月10、11日 明野ヶ丘スキー場 1月10・17・24日 白銀台スキー場	小学生以上の初心者 幼児～小2 25名 小3～中3 20名	初心者スキー・スノーボード教室(スキー・スノーボードを始める方を対象に基本操作を学ぶ。) ちびっこ・ジュニアスキー教室(スキーの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。)	
チャレンジデーの実施	町民のスポーツへの参加のきっかけや健康づくり、地域コミュニティーの促進、住民の連帯感の醸成など、スポーツを通じたまちづくりに寄与することから、チャレンジデーの取り組みを進める。	5月最終水曜日	幕別町内にいる方	チャレンジデーの開催。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○指導者・組織の育成と支援					
新たなサークル 設立の推進	自主的に運営するサークルの設立 に向けた支援と情報提供を行う。	通年		スポーツ団体設立に向けた相談・情報 提供。	
スポーツ関係団 体の支援	体育連盟やスポーツ少年団、総合 型地域スポーツクラブ等のスポー ツ団体の支援を行うとともに、自 主運営の促進を図る。	通年	体育連盟やスポ ーツ少年団など	スポーツ団体支援に向けた情報提供。	
スポーツ指導者 の養成等に関す る情報の提供	スポーツ指導者の養成のための研 修会や講習会に関する情報を提供 する。	通年	体育連盟やスポ ーツ少年団など	スポーツ指導者養成のための研修 会・講習会の情報提供。	
○社会体育施設の整備充実と有効活用					
町民プールの施 設整備	老朽化が著しい札内東町民プールの 整備に向けた取り組みを行う。			札内東プール整備事業（平成 27 年度 実施設計、平成 28 年度整備）	
学校体育施設の 活用	学校の体育館などの教育施設を学 校教育に支障のない範囲でスポー ツサークルに開放し、有効的な活 用を図る。			学校体育施設開放事業	
社会体育施設の 整備	町民のより良い体力づくりなどを 推進するため、社会体育施設の計 画的な整備を進める。			社会体育施設整備事業	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○パークゴルフの振興					
パークゴルフ関係団体との連携	日本パークゴルフ協会や幕別パークゴルフ協会はもとより、町内にあるパークゴルフ用具を製造している企業等との連携や情報交換を行う中で、より一層のパークゴルフの振興を図る。			パークゴルフ振興に向け、P G団体との各種大会での連携。	
クマゲラハウスの環境整備	クマゲラハウスは、パークゴルフ利用者の休憩場所であるほか、特産品の展示やパークゴルフに関する情報提供の場でもあり、パークゴルフを推進するためには欠くことができない施設であることから、必要に応じた計画的な整備を図る。			クマゲラハウスの施設整備及びP Gに関する情報提供等の充実。	
パークゴルフ家族大会の開催	パークゴルフ30周年を契機として、パークゴルフを通じた3世代交流を進めるために家族大会を継続的に開催し、将来を見据え若者を中心とした交流人口の増加に結びつく大会のあり方について検討します。	7月20日 つつじ・サーモンコース	<ul style="list-style-type: none"> ・中高生部門 ・親子部門(小学生と両親等) ・家族部門(大人) 	愛好者の裾野を広げるための大会等の実施。	

議案第3号 平成26年度社会教育委員会議の開催予定

回	開催時期	内 容
第1回	6月19日	平成25年度社会教育関係事業の実施状況について 平成26年度教育行政執行方針について 平成26年度社会教育関係予算について 平成26年度社会教育関係事業計画について 平成26年度社会教育委員会議の開催予定
第2回	10月下旬	平成26年度社会教育関係事業の実施状況について 成人式の実施について
第3回	3月上旬	中・高校生海外研修派遣について 文化賞・スポーツ賞の選考について

研修会

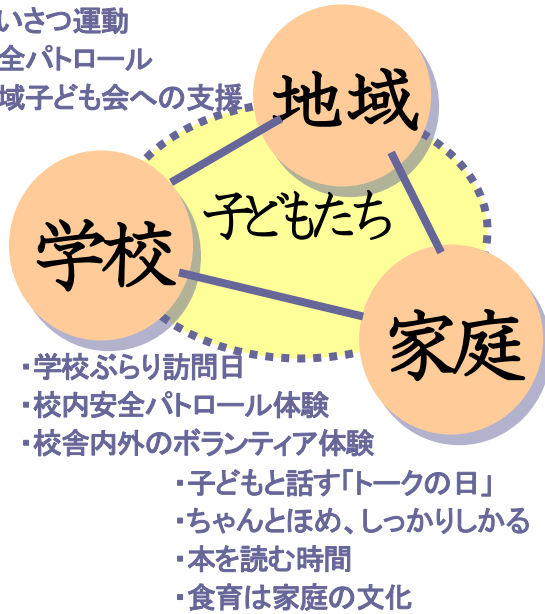
- ・北海道市町村社会教育委員長等研修会 7/7～8 札幌市
- ・第54回北海道社会教育研究大会 10/16～17 稚内市
- ・第56回全国社会教育研究大会 10/22～24 徳島県
- ・十勝社会教育委員研修会 11月 予定 幕別町
- ・十勝管内社会教育委員長等研修会 2月 予定 幕別町

毎月19日は まぐべつ教育の日

たとえばこんなこと

- ・子ほめ、子しかり運動
- ・あいさつ運動
- ・安全パトロール
- ・地域子ども会への支援

しっかり聞く・見る
いっぱい遊ぶ・話す
いっしょに読む・食べる



○幕別町教育の日憲章

わたしたちは、自己を高め、明るく豊かな暮らしが営めるよう、毎月19日を幕別町教育の日と定め、ふれあい、響きあい、磨きあいながら、ともに伸びる教育をめざします。

- 1 あたたかい家庭をめざして
 - ・家族だんらんの機会をふやし、子どもの自主性と個性、やさしい心を育てます。
 - ・家族が協力して、子育てにあたります。
- 2 あかるい地域をめざして
 - ・子どもは地域の宝、まちの宝、あたたかく成長を見守ります。
 - ・子どものために、よりよい環境をつくれます。
- 3 たのしい学校をめざして
 - ・ゆとりある教育をめざし、豊かな心をはぐくみます。
 - ・来て・見て・知って、みんなで学校づくりにつとめます。

子どもをまん中に
家庭・地域・学校が一つに

○平成26年度 幕別町社会教育委員名簿

番号	氏名	備考	
1	なかむら よしあき 中村 吉昭	(1)学校教育関係者	新任
2	すずき じょうじ 鈴木 譲二	(1)学校教育関係者	
3	ちば ともこ 千葉 智子	(2)社会教育関係者	新任
4	はら まさみつ 原 正満	(2)社会教育関係者	新任
5	ひらつか あきこ 平塚 明子	(2)社会教育関係者	新任
6	いちかわ とおる 市川 徹	(2)社会教育関係者	新任
7	すえなが まゆみ 末永 麻弓	(2)社会教育関係者	新任
8	たもと けいいち 田本 敬一	(2)社会教育関係者	新任
9	いけだ あきこ 池田 明子	(3)学識経験者	新任
10	やまぐち ゆみこ 山口 由美子	(3)学識経験者	
11	しんぼ みやこ 新保 都	(3)学識経験者	
12	まつだ てつひろ 松田 哲博	(3)学識経験者	新任
13	かとう ひろき 加藤 広規	(3)学識経験者	
14	いわたに ふみひと 岩谷 史人	(3)学識経験者	
15	いはら みきえ 井原 みきえ	(3)学識経験者	

任期：平成28年5月29日まで

教育委員会職員一覧（社会教育関係）

教育長 飯田 晴義

教育部長 森 範康

【生涯学習課】

澤部 紀博 （課長）

水川 潔 （教育部主幹兼生涯学習係長・忠類分館図書係長事務取扱）

西田 建司 （社会教育係長）

森 廣幸 （社会教育係）

松浦 佑司 （社会教育係）

國安 弘昭 （社会体育係長）

林 洸太 （社会体育係）

久保 雅昭 （生涯学習推進アドバイザー）

新屋敷清志 （生涯学習推進アドバイザー）

【図書館】

林 隆則 （館長兼図書係長事務取扱）

近村 優介 （図書係）

民安 園美 （図書係・司書）

林 美紀子 （札内分館図書係長）

川岸香太郎 （札内分館図書係）

福田 真希 （忠類分館図書係・司書）